



**開講中止**

2020年度

愛知教育大学  
公開講座

**教員対象**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため  
2020年度愛知教育大学主催の公開講座は中止することとなりました。  
本学での講座受講をお考えいただいた皆様には、ご迷惑をおかけし  
大変申し訳ありませんが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

## 公開講座開設一覧

種別	区分	講座番号	講座名	開催日	掲載ページ
専門性向上講座		教員(1)	プログラミング入門～算数との関わりを中心に～	6月13日(土)	4
		教員(2)	小学校外国語評価演習	6月14日(日)	4
		教員(3)	プログラミング入門～小学校理科との関わりを中心に～	6月27日(土)	4
		教員(4)	中学校高等学校教員のためのPythonによるプログラミング入門	7月11日(土)	4
		教員(5)	日本語教授法入門	8月1日(土)	4
		教員(6)	授業におけるICT活用入門	8月18日(火)	4
		教員(7)	ネットいじめに悩む子どもへの接し方～教員に必要な8つの意識～	8月29日(土)	5
シリーズ講座		教員(8)	プログラミング学習を成功させる指導計画と授業づくり	7月4日(土)	5
		教員(9)	はがき新聞で高まる語彙力と表現力	7月4日(土)	5
		教員(10)	拍手と笑顔の絶えない学級・学校づくり	8月29日(土)	5
		教員(11)	問題解決的な学習づくりに変える「四色板書」	9月12日(土)	6
		教員(12)	主体的・対話的で深い学びに向かう話し合いの進め方	10月3日(土)	6
		教員(13)	「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの有効な活用	8月22日(土)	6
共同開催事業 教員委員会との 講座	東三河地区	教員(14)	スクールリーダー研修～次世代の学校づくりと学校マネジメント～	6月20日(土)	7
	知多地区	教員(15)	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善	7月30日(木)	7
	海部地区	教員(16)	中堅教員研修～学校の推進力としてのミドルリーダー講座～	10月21日(水)	8
	春日井市	教員(17)	自立活動の視点から日々の授業づくりを振り返ろう！ ～目指せ、劇的 Before - After が実感できる授業～	11月10日(火)	8
		教員(18)	これからの学校教育に求められるミドルリーダーの役割と可能性	11月27日(金)	8
	シリーズ 講座	教員(19)	学級・学年経営の進め方（子どもの集団作り）、次世代の学校づくりと地域学校協働活動	8月3日(月)	9
		教員(20)	社会に開かれた教育課程と総合的な学習、学校における働き方改革の推進	8月4日(火)	9
		教員(21)	教育支援専門職との協働、学校におけるアレルギー緊急対応について	8月5日(水)	9

### 免許法認定公開講座

※以下の講座は、免許法認定公開講座として、文部科学省へ認定申請中であり、講座の内容や担当講師等を変更する場合があります。

区分	講座番号	講座名	開催日	掲載ページ
特別支援一・二種免	教員(22)	知的障害者教育総論 A	6月27日(土) 6月28日(日)	10
	教員(23)	視覚障害者教育課程・指導法概論 A	7月4日(土) 7月5日(日)	10
	教員(24)	特別支援教育基礎論 A	7月11日(土) 7月12日(日)	10
	教員(25)	肢体不自由者教育総論 A	8月27日(木) 8月28日(金)	10
	教員(26)	聴覚障害者教育課程・指導法概論 A	9月5日(土) 9月6日(日)	10
	教員(27)	知的障害者教育総論 I	9月26日(土) 9月27日(日)	10
	教員(28)	聴覚障害者心理・生理・病理概論 A	10月3日(土) 10月4日(日)	10
	教員(29)	重複障害者教育総論 A	10月17日(土) 10月18日(日)	10
	教員(30)	病弱者教育総論 A	10月31日(土) 11月1日(日)	10
	教員(31)	視覚障害者心理・生理・病理概論 A	12月12日(土) 12月13日(日)	11
	教員(32)	LD等教育総論 A	1月9日(土) 1月10日(日)	11
	養教 専修免	教員(33)	学校栄養学特論	8月12日(水) 8月13日(木) 8月14日(金)

## 学校図書館司書教諭講習

※詳細が決まり次第、本学ホームページ等でお知らせします

掲載  
ページ

14

# 仮申込から受講決定までの流れ

## 1 仮申込 (先着順 / Web のみ)

各講座の申込期間中に、下記 URL 又は右のQRコードからお申込みください。  
(愛知教育大学ホームページ 公開講座トップページ  
<https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>)

仮申込受付ページへはQRコードからもアクセスできます。

**23**をよくお読みいただいたあと、ご希望講座のページへアクセスして、必要事項をご入力ください。申込期間の終了後、10日前後で受講申込手続き書類を送付します。

(読取用QRコード)  
公開講座トップページ



教員(1)~(13)  
仮申込受付



免許法(特別支援・養護)  
仮申込受付



## 2 講習料の払込

送付された書類をご覧ください、**必ず払い込み期間内**に、ゆうちょ銀行ATM・ゆうちょ銀行窓口・郵便局窓口・インターネットバンキングのいずれかにて、講習料の払い込み手続きを行ってください。

振込先 加入者名：愛知教育大学  
口座番号：00850-0-76544

### 受講申込書の提出

講習料を払い込みされた際の下記証明書を、お送りした「受講申込書」の所定の欄に貼付し、期日までに本学へ送付してください。

\*期間内に払い込まれなかった場合には、仮申込を取り下げたものとして取り扱います。(期限厳守)

ATMの場合 「振替受付票」(ATMのご利用明細票)

送付先 〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1  
愛知教育大学 地域連携課  
地域連携係 公開講座担当係 宛て

窓口の場合 「振替払込受付証明書」(受付局日附印なきものは無効)

インターネット  
バンキングの場合

各金融機関によって名称が異なりますが、**振込依頼人、取引名、振込メッセージ、コメント**など、いずれかの追記可能な欄に、受講申込された方のフルネームと講座番号もしくは受付番号をご入力ください。

また、お送りした「受講申込書」の所定の欄には振込日をご記入ください。

## 3 受講決定通知及び受講案内の送付

「受講申込書」を期日までに提出し、受講が決定された方には、受講決定通知書及び受講案内を送付します。

〈注意事項〉

- ホームページに最新情報を掲載します。随時ご確認ください。  
公開講座トップページ：<https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>
- FAX・郵便・メールによる仮申込は受け付けておりません。また、キャンセル待ちも行っておりませんので、申込期間内に所定の方法によりお申込みください。
- 申込期間中に申込者数が最少開講人数に達しない場合、開講を中止することがありますのでご了承ください。
- 講座によっては教材費・材料費等の実費をご負担願うことがあります。

## 受講のキャンセル

申込者の都合によりキャンセルする場合は、講座番号・講座名・氏名・住所・連絡先・キャンセルの理由・講習料の払い込みの有無を記入（様式：任意）し、メール [chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp] 又は FAX [0566-95-0552] にて申請してください。（電話による申請は不可）

- 開講日の前日（その日が大学休業日の場合は直前の大学業務日）の**正午（必着）**までに申請された場合は、**払い込み済みの講習料の一部（キャンセル料 1,000 円を差し引いた残額）**をご返還します。なお返還の際の振込手数料は、申込者のご負担をお願いします。
- キャンセル料 1,000 円と振込手数料（申込者負担）の合計額が講習料に満たない場合は、講習料の返還は行いません。

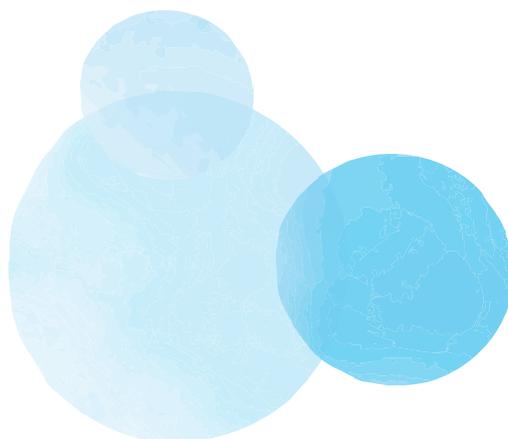
## 不測の事態が生じた場合

次の場合、日程変更（延期）又は講座を中止する場合があります。

1. 講師の急病等による不測の事態が生じた場合
2. 台風・洪水・地震等の自然災害や公共交通機関の事故等により講座を実施できないと本学が判断した場合
3. 講座開催地に「特別警報（種類は問わない）」「暴風警報」又は「暴風雨警報」が発令された場合
  - (1) 午前6時現在、上記警報等が発令されている場合は、当日の講座はすべて閉講とします。
  - (2) 上記(1)により閉講となった場合は、その後、警報が解除された場合にあっても閉講とします。
  - (3) 開講中に警報が発令された場合は、当該講座の担当講師の指示により、講座を中止します。
  - (4) 複数日講座の場合、同一講座の他の日程も中止とする場合もあります。

講座が中止となった場合、次のいずれかの方法により対応します。

1. 中止した講座以降に開講する講座（定員に達していない講座で、振替可能な講座）への振替
2. 講習料の返還



# 専門性向上講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員(1)	プログラミング入門 ～算数との関わりを中心に～ 安本 太一 教授	プログラミング未経験者を対象にしたプログラミング入門です。小学校のプログラミングは、教科や総合的な学習な時間の中で行うとされています。プログラミングには、算数で学んだことを実践できる場面が数多くあります。算数の角度、多角形、変数、比例、反比例、円周率などとの関わりを意識しながら、プログラミングの基礎の講義と実習を行います。プログラミング環境はScratchを用います。ノートパソコン (Windows、Mac) を持参して下さい。昨年度とほぼ同じ内容を予定していますが、算数的活動につながるより良いものが見つければ、一部内容を入れ替えます。	5月7日(木) 5月13日(水)	6月13日(土) 13:00 16:30	主として 小学校教員 12名 1,400円	愛 知 教 育 大 学
教員(2)	小学校外国語評価演習 松井 孝彦 准教授	2020年度から始まる小学校外国語では評価をすることが求められています。本講座では、評価規準に則った観点別評価を新学習指導要領による小学校外国語で行うとどうなるかを解説します。また、評価トレーニング用ビデオを用いてパフォーマンス評価の演習を行います。なお、2018年度及び2019年度に開講した同講座と、内容が一部重複します。	5月7日(木) 5月13日(水)	6月14日(日) 13:00 16:00	主として 小学校教員 40名 1,200円	
教員(3)	プログラミング入門 ～小学校理科との関わりを中心に～ 安本 太一 教授	小学校理科の電気・エネルギーとの関わりに重点をおいたプログラミング入門です。29年の学習指導要領第4節理科や指導要領解説理科編に例示されているプログラミング、具体的には、コンピュータがセンサーなどから情報を得てブザーやモーターなどを制御する仕組みに焦点を絞って、プログラミングの基礎の講義と実習を行います。実習では小型ボードコンピュータ micro:bit と電子部品を用います(当方で用意)、無線または有線LANとUSBを備えたノートパソコンを持参して下さい。昨年度とほぼ同じ内容ですが、WebUSBにより micro:bit 利用の手順を簡略化します。小学校での授業実践と機材貸出についても説明します。	5月7日(木) 5月13日(水)	6月27日(土) 12:30 16:30	主として 小学校教員 8名 1,600円	
教員(4)	中学校高等学校教員のための Pythonによるプログラミング入門 安本 太一 教授	新学習指導要領では、中学校の技術はネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングが、高等学校の情報Ⅰはプログラミング、ネットワーク(情報セキュリティを含む)やデータベースの基礎が必修となっています。Pythonは初心者から熟練者まで幅広く支持されているプログラミング言語なので学校教育に適しています。本講座では、Python3の概要説明、入門から始めて、時間の許す限り、計測・制御、チャット、暗号化通信を備えたチャット、データベース使用のプログラミングの紹介を行います。受講者は、プログラミング言語を少しでも学んだ経験があることが望ましいです。有線LANを備えたノートパソコンを持参してください。	5月15日(金) 5月24日(日)	7月11日(土) 10:00 16:00	主として 中学校技術・ 高等学校 情報教員 6名 2,000円	
教員(5)	日本語教授法入門 稲葉 みどり 特別教授	日本語教育に関心のある方を対象とした日本語教授法の入門講座です。日本や世界の日本語教育事情に触れるとともに、日本語教科書・教材等を閲覧し、どのような文法、語彙(漢字)文型、話題等が取り扱われているかを分析します。また、日本語教育にはどのような日本の文化的な情報が必要か等を考えます。日本語学習者の躓きやすい点、誤用なども考察します。授業はワークショップ形式で行います。ここで扱う日本語教育は、一般の成人の日本語学習者を対象とし、外国人児童生徒に特化したものではありませんが、日本語教育の基礎となる内容です。受講希望の方は、予め簡単な受講の動機の提出をお願いします。	5月29日(金) 6月8日(月)	8月1日(土) 13:20 16:30	教員 10名 1,200円	
教員(6)	授業におけるICT活用入門 齋藤 ひとみ 准教授 梅田 恭子 准教授 NTTラーニングシステムズ 猪狩 秀人 氏 藤田 尚吾 氏	授業におけるICT機器を活用した授業づくりについて、実際にタブレットPCなどに触れながら、講義と体験をとおして以下の点について学習します。 ○先進・優良事例の紹介と事例に基づいた授業でのICT利活用のポイント ○ICT機器および授業支援ソフト等の操作演習 ○学習者の立場からの授業におけるICT活用の体験	6月12日(金) 6月22日(月)	8月18日(火) 13:30 16:30	教員・教育 委員会職員等 36名 1,200円	

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員(7)	<b>ネットいじめに悩む子どもへの接し方～教員に必要な8つの意識～</b> 高橋 岳之 准教授 情報教育研究所(JKK) 永坂 武城 代表理事	全ての授業、生徒指導の場で「テーマの本質が浮かび上がる」8つの意識の活用方法について、情報モラルと歴史を事例にお伝えします。教師が、子どもに何を伝えたら良いのか。そして、子どもの無意識に自ら気づかせ、自問自答から自律を育める新鮮なメソッドとなります。子どもの興味を入口に学ぶ、情報モラルと家庭ルールの作り方、学校ルールの作り方を紹介した冊子。並びに小学生(低・中・高)の情報モラル指導案。授業で、そのまま使えるワークシート。絵本から伝える情報モラルの絵本リスト(200冊)をご紹介します。また、情報モラルに関するエッセンスが込められた絵本を当日展示致します。	6月26日(金) } 7月6日(月)	8月29日(土) 13:00 } 16:00	教員 30名 1,200円	愛知教育大学

## シリーズ講座

### 学級力と授業力アップ講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員(8)	<b>プログラミング学習を成功させる指導計画と授業づくり</b> 磯部 征尊 准教授	小学校では、2020年度からプログラミングの授業が導入されることになっています。各教科学習の中において、プログラミング的思考を育むには、どのような点に留意したらよいのでしょうか。また、ScratchやLegoなど、プログラミング教育に関する教材について、どのような考え方で各学年に取り入れていけばよいのでしょうか。イギリスでは、5歳からプログラミング教育が必修化されています。イギリスの実践事例を紹介すると共に、日本でのプログラミング学習を円滑かつ、効率よく導入するコツや、プログラミング的思考を育てる指導計画と授業づくりを紹介します。プログラミング学習に不安や心配な先生、教育関係者の皆さんは、すぐに実践できるプログラミング学習の第一歩を学んでください。	5月15日(金) } 5月24日(日)	7月4日(土) 9:00 } 11:00	小・中学校 教育関係者 または 学校教育に 興味・関心 のある方 30名 800円	
教員(9)	<b>はがき新聞で高まる語彙力と表現力</b> 磯部 征尊 准教授 新聞教育支援センター 代表 吉成 勝好 氏 公益財団法人理想教育財団 専務理事 斎藤 靖美 氏	子どもたちに求められている力の一つが、語彙力と表現力です。これらの能力は、今後、子ども一人一人が複雑な状況変化の中で目的を再構築していくために必要です。その力を高める学習方法の一つが、はがき新聞です。はがき新聞は、手ごろなサイズで書きやすく、小学生から高校生まで幅広く活用されています。本講座では、ワークショップ形式にて、楽しくはがき新聞の活用と効果について研修を進めていきます。学級力講座と同様、本講座においても、学級担任だけでなく、学校における組織マネジメントの推進役であるミドルリーダーや、教師の意識改革を図りつつ「学校力」を高めたいと願う管理職まで、幅広い参加をお待ちしています。本講座は、9月12日開催の四色板書講座と合わせて参加されることをお勧めします。	5月15日(金) } 5月24日(日)	7月4日(土) 13:00 } 16:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または 学校教育に 興味・関心 のある方 30名 1,200円	愛知教育大学
教員(10)	<b>拍手と笑顔の絶えない学級・学校づくり</b> 磯部 征尊 准教授 鈴木 一成 准教授 麓 洋介 准教授	支持的風土のある学級・学校づくりを進めるためには、日々の授業を変える姿勢や、キャリア教育の視点に基づくカリキュラムマネジメントが必要です。特に、各小・中学校では、「特別の教科 道徳」を充実させつつ、自治的な学級づくりが一層求められています。本講座の取り組みを通して、道徳教育と特別活動とを関連付けた学級づくりの指導計画も身に付けることができるようになります。また、3名の専門家からは、支持的風土のある学級・学校づくりについて、演習を交えつつ、豊富に学ぶことができます。子どもによる子どものための学級づくり、すなわち、拍手と笑顔の絶えない学級・学校を目指しませんか。	6月26日(金) } 7月6日(月)	8月29日(土) 9:00 } 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または 学校教育に 興味・関心 のある方 30名 1,200円	

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員 (11)	問題解決的な学習づくりに 変える「四色板書」  磯部 征尊 准教授  公益財団法人理想教育財団 事業推進員 山田 昭宏 氏	主体的・対話的で深い学びを実現するためには、日々の授業を問題解決的な学習へ変えることが大切です。問題解決的な学習とは、一体どのような点に気を付ければよいのでしょうか。その解決の糸口が、「四色板書（商標登録第6160241号）」です。「四色板書」とは、板書計画を中心にして授業をデザインする指導方法です。授業者は、「四色板書」を取り入れることで、簡単に問題解決的な学習を進めることができます。問題解決的な学習を目指している先生、または、楽しく・魅力あふれる授業に変えたいと思っている先生に必見の講座です。今こそ、「四色板書」で授業を変えましょう。本講座では、7月4日に開催する内容の一部（はがき新聞）についてもご紹介します。	7月3日(金) } 7月13日(月)	9月12日(土)  13:00 } 17:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または 学校教育に興 味・関心のある方 30名  1,600円	愛知 教育 大学
教員 (12)	主体的・対話的で深い学び に向かう話し合いの進め方  磯部 征尊 准教授	「子どもたちに話し合いをさせてもなかなか思うようにいかない」「自分の考えを書くことを苦手な子どもがいる」など、日々の授業の中で悩んだり、困ったりすることはありませんか。この解決の糸口が、学習スキルと話し合わせ方です。学習スキルと話し合わせ方を系統的に身に付けさせることで、子ども同士の学び合う力は高まっていきます。子ども同士の学び合いを高めたいと思っている先生は、楽しい演習を通して、明日から使えるポイントを学んでください。	8月7日(金) } 8月17日(月)	10月3日(土)  9:00 } 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または 学校教育に興 味・関心のある方 30名  1,200円	愛知 教育 大学

## 「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員 (13)	「チームとしての学校」における 教育支援専門職理解促進講座 スクールカウンセラー・スクール ソーシャルワーカーの有効な活用  下村 美刈 教授 高橋 靖子 准教授 佐野 真紀 准教授 厨子 健一 講師 安藤 久美子 講師 岩山 絵理 助教	昨今教育現場の改革が進められ、チーム学校の実現を目指し、教員に加えて新しく教育支援専門職の配置が進められています。子どものより良い成長を考える際に、教員は、教育支援専門職の専門性を理解し、活かしていくことが求められます。今回は、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの専門性や役割を様々な問題が生じている学校現場の事例を通して理解し、有効な活用を考えていきます。講師が提示した事例をもとに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門性や役割を理解する講義を行い、それぞれの専門職の立場からいくつか事例をあげ、二つの専門職の有効な活用を考えていきます。  <プログラム> 13:00～13:30 チーム学校について 担当: 下村 13:30～14:30 スクールソーシャルワーカーの専門性と役割 担当: 厨子 岩山 14:40～15:40 スクールカウンセラーの専門性と役割 担当: 高橋 安藤 15:40～16:40 専門職を活用する際のコミュニケーションのコツ 担当: 佐野 16:40～17:00 フロージング	6月12日(金) } 6月22日(月)	8月22日(土)  13:00 } 17:00	小・中・高 校教員及び スクールカ ウンセラー、 スクールソー シャルワー カー (教育支援 職) 50名  1,600円	愛知 教育 大学

# 教育委員会との共同開催事業(連携公開講座)

## 東三河地区

この講座は、東三河地区教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村の学校に勤務される教務主任、今後スクールリーダーを目指す教員の方、各市町村教育委員会指導主事及び学校運営を行う事務系管理職の方を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内容	申込期間	開催日時	定員 講習料	会場
教員(14)	<b>スクールリーダー研修 ～次世代の学校づくりと 学校マネジメント～</b>  大村 恵 教授 清水 克博 教授	スクールリーダー（校長・教頭・教務主任・指導主事・他）を対象として実施する2時間の講義・演習です。 1時間目は、「次世代の学校づくり」について学びます。2016年1月に示された「次世代の学校・地域」創生プランは、学校づくりと地域づくりを車の両輪になぞらえています。地域づくりの課題とはなんのでしょうか。両者を結びとされる「地域学校協働活動」や、「地域とともにある学校」をイメージすることはできるでしょうか。先駆的な実践に学びながら、考えてみたいと思います。 2時間目は、今日的教育課題の推進と「多忙化緩和」の両立を図るための学校マネジメントとしての方策を、ビジネス理論のECSR（削除・統合・再構成・簡素化）等を基に学びます。「主体的・対話的・深い学び」の実現が学校に求められる中で、同時に「多忙化緩和」を果たすことは、スクールリーダーとして悩ましい問題です。今回は、教科等の学びをまとめ、次の学びにつなぐキャリア教育の先進的实践例を題材に、その方策を検討してみたいと思います。議論を通じてスクールリーダーの皆さんが所属する学校の特色を生かしながら、「多忙化緩和」を図るための具体的方策を見出していいただければ幸いです。	6月9日火	6月20日出 13:00～14:30 15:00～16:30	東三河地区の 教務主任、 スクールリーダー を目指す 教員、指導主事 50名  無料	豊橋市教育会館

### 申込先

勤務地の教育委員会へお申込みください

豊橋市教育委員会 (0532) 51-2826

豊川市教育委員会 (0533) 88-8033

蒲郡市教育委員会 (0533) 66-1165

新城市教育委員会 (0536) 32-0646

(設楽町・東栄町・豊根村の先生は、新城市教育委員会へお申込みください。)

田原市教育委員会 (0531) 23-3679

### 問い合わせ先

豊橋市教育会館 (0532) 33-2113 E-mail:tec@toyohashi.ed.jp

## 知多地区

この講座は、知多地区5市5町教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。

半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町の各市町教育委員会管内各校の教務主任を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内容	申込期間	開催日時	定員 講習料	会場
教員(15)	<b>「主体的・対話的で深い学び」を 実現する授業改善</b>  加納 誠司 教授	これからの教育課程で実現を目指す指導観の転換「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりに焦点をあて講座を展開します。まずは新学習指導要領で目指す学校教育の全体像を捉え、「主体的・対話的で深い学び」が求められる背景や、それぞれの学びのもつ意味について、具体的な授業場面を示しながら整理します。また、「主体的・対話的で深い学び」と新学習指導要領で育成を目指す「三つの資質・能力」との関連や方向性、それぞれの教科目標に示された「教科独自の見方・考え方」の生かし方・働かせ方、思考の見える化を図る方策等々、学校現場で構築が求められる話題を中心としながら、受講生とともに考えていこうな講座を目指します。		7月30日(木) 14:00～16:30	120名  無料	美浜町総合 公園体育館 サブアリーナ

### 問い合わせ先

美浜町教育委員会

## 海部地区

この講座は、海部地区4市2町1村教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。

津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村の各市町村教育委員会管内各小中学校の学年主任・生徒指導主事・進路指導主事・体育主任・生徒会（児童会）主任等を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内容	申込期間	開催日時	定員 講習料	会場
教員 (16)	中堅教員研修 ～学校の推進力としての ミドルリーダー講座～  森 勇示 教授	現在、教員の年齢層は若年化の一途をたどり、若くして学年主任や生徒指導主事等の重要な役割を任される教員も増えているが、経験不足から学年運営や校内生徒指導の推進等に支障をきたすケースも多い。そこで、海部管内各小中学校の学年主任・生徒指導主事・進路指導主事・体育主任・生徒会（児童会）主任等を対象とし、こうした役割を担う中堅教員の抱える悩みや問題点等に焦点をあて、ミドルリーダーとしてどのようなことに留意していけばよいのかについて、マネジメント、リーダーシップに関する知見に基づく講義と「デザイン思考」に関する演習を行います。		10月21日(水) 14:00～16:00	100名 無料	津島市生涯学習センター小ホール

問い合わせ先 津島市教育委員会

## 春日井市

この講座は、春日井地区教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。

講座番号	講座名・講師名	内容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会場
教員 (17)	自立活動の視点から日々の 授業づくりを振り返ろう! ～目指せ、劇的Before- Afterが実感できる授業～  小倉 靖範 准教授	本研修では、学習指導要領の改訂を踏まえつつ、特別支援学校（知的障害・肢体不自由）における自立活動の実践事例を取り上げながら、児童生徒の主体性を引き出すための「わかって動ける」授業づくりや「教科と自立活動の関連を明確にした指導」について解説していきます。自立活動の視点を生かしたアプローチを教師が意識することで、日々の授業は驚くほど変わってきます。当日は、授業改善を通じたBefore - Afterを実感できる指導VTRをお見せします。この機会を通して、日々の授業づくりを振り返ってみましょう！		11月10日(火) 15:00～16:30	春日井市の 特別支援学級担当教員 53名 無料	春日井市教育研究所 第1研修室
教員 (18)	これからの学校教育に 求められるミドルリーダーの 役割と可能性  加納 誠司 教授	これからの愛知県内の小中学校教員の年齢層のバランスを考えると、ますます若手教員の占める割合が高くなっていくと思われます。そんな中、学校現場のメンターとして重要な役割を担っていくのがミドルリーダーです。本講座では授業づくり、特にカリキュラムリーダーとして、いかに学校の教育課程を築きマネジメントしていくかに視点をあてて進めていきます。新学習指導要領で求められる指導観の転換「主体的・対話的で深い学び」の実現、育成を目指す「三つの資質・能力」の関連・方向性等を手がかりに、校務主任としての役割や指針などについて、受講生とともに考えていくような講座にする予定です。		11月27日(金) 15:00～16:30	春日井市の校務主任 53名 無料	

問い合わせ先 春日井市教育委員会

## シリーズ講座(教育委員等の研修講座)

この講座は、連携協定等の締結教育委員会の教育委員、教育行政・教育時事に関心がある方々を対象として実施する講義・演習です。

第1日目は、学級・学年経営の進め方、次世代の学校づくりや地域協働活動など、具体的実践について理解を深めます。

第2日目は、社会に開かれた教育課程や学校における働き方改革など、教育課題への対応について研修します。

更に、第3日目は、教育支援専門職との協働としてカウンセリングやソーシャルワークについて理解を深め、学校におけるアレルギー緊急対応についても学びます。各日講義の後、昼食を取りながら情報交換会を行います。3日間のプログラムの内、どの時間を選択されても、例え1コマのみでも構いません。(自由な形態で受講ください。)もちろん、お時間がお許しになれば、すべて受講していただいても幸いです。

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員 (19)	学級・学年経営の進め方、次世代の学校づくりと地域学校協働活動  磯部 征尊 准教授 大村 恵 教授	(1) 学級・学年経営の進め方(子どもの集団作り) (2) 次世代の学校づくりと地域学校協働活動 (3) 情報交換会	決まり次第 お知らせ します	8月3日(月) 9:30~10:30 10:45~11:45  情報交換会 12:00~14:00	連携協定等の 締結教育委員会の方 20名  無料 昼食代実費	愛知教育大学
教員 (20)	社会に開かれた教育課程と総合的な学習、学校における働き方改革の推進  中野 真志 教授 風岡 治 准教授	(1) 社会に開かれた教育課程と総合的な学習 (2) 学校における働き方改革の推進~効果が大きいと 考えられる取組の事例から考える~ (3) 情報交換会		8月4日(火) 9:30~10:30 10:45~11:45  情報交換会 12:00~14:00		
教員 (21)	教育支援専門職との協働、 学校における アレルギー緊急対応について 岩山 絵理 助教 安藤 久美子 講師 岡本 陽 准教授	(1) 教育支援専門職との協働 (2) 学校におけるアレルギー緊急時対応について (3) 情報交換会		8月5日(水) 9:30~10:30 10:45~11:45  情報交換会 12:00~14:00		

### 問い合わせ先

愛知教育大学 地域連携課 地域連携係

TEL : 0566-26-2695 (8:30 ~ 17:00 土日祝を除く)

## 特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座

愛知県教育委員会との相互連携協定に基づき、愛知県内の特別支援学校に勤務する現職教員の方を優先して受け付けさせていただきます。

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員 (22)	知的障害者教育総論A 小倉 靖範 准教授	平成29年4月に告示された新学習指導要領を改訂の要点を踏まえつつ、教育課程、個別の指導計画等に対する理解を深めます。その上で、教科や自立活動の授業づくりに焦点を当て、知的障害児者の心理的・生理的・病理的な特性を踏まえた指導法について、実際の特別支援学校における指導VTR等を用いて学びます。	5月7日(休) 5月13日(休)	6月27日(土) 6月28日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	愛 知 教 育 大 学
教員 (23)	視覚障害者教育課程・指導法概論A 青柳 まゆみ 准教授	本講座では、盲児・弱視児それぞれの障害特性に関する基礎的な知識を得たうえで、教科教育や自立活動等における具体的な指導法、教材・教具の工夫について学習します。テキストの内容に沿って講義を行うほか、実際の指導場面等について、視覚教材を手掛かりに学びます。また、点字の実技や視覚障害の疑似体験等を通して、指導上の配慮の要点を体験的に理解します。	5月15日(金) 5月24日(日)	7月4日(土) 7月5日(日) 9:10 16:30	50名 5,000円 (1単位) 別途 テキスト代	
教員 (24)	特別支援教育基礎論A 飯塚 一裕 准教授	我が国のこれまでの障害者の支援の歴史、現状等を概観し、特別支援教育の理念、制度、方法について概説しながら、インクルーシブ教育や授業のユニバーサルデザイン化、保護者との連携など、今後の障害児の支援のあり方を論じます。	5月15日(金) 5月24日(日)	7月11日(土) 7月12日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	
教員 (25)	肢体不自由者教育総論A 森崎 博志 教授	様々なタイプの肢体不自由児に関する障害の成り立ち、特別支援学校での教育実践、基本的な発達支援の方向性について述べ、特別支援学校の肢体不自由領域における自立活動で多く実践されている身体を通した発達支援の在り方について心理・生理・病理及び指導法・教育課程の観点から講述します。	6月26日(金) 7月6日(月)	8月27日(休) 8月28日(金) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	
教員 (26)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A 大塚 とよみ 准教授	聴覚障害者の教育の現状、教育政策、教育制度等の基礎知識を踏まえたうえで特別支援学校（聴覚障害教育分野）や難聴学級における教育課程上の課題や指導法の問題点を講述します。特に今回は、コミュニケーション、障害理解、インクルージョン等の視点から聴覚障害者の教育に関する問題について説明していきます。	7月3日(金) 7月13日(月)	9月5日(土) 9月6日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	
教員 (27)	知的障害者教育総論I 吉岡 恒生 教授	特別支援教育の視点にたつて知的障害児・者の教育を考えるにあたり、関連領域の理念・制度・方法・歴史等を踏まえて、知的障害者の心理的・生理的・病理的な特性の基本的事項及び教育課程・指導法を修得します。	8月7日(金) 8月17日(月)	9月26日(土) 9月27日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	
教員 (28)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A 岩田 吉生 准教授	聴覚障害者の心理・生理・病理の基礎知識を踏まえたうえで、認知・言語発達と心理支援の方法について講述します。特に今回は、読み書きの発達とその問題、そして基礎的な指導について具体的に説明していきます。	8月7日(金) 8月17日(月)	10月3日(土) 10月4日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	
教員 (29)	重複障害者教育総論A 飯塚 一裕 准教授 相羽 大輔 講師 大塚 とよみ 准教授	LD（学習障害）・ADHD（注意欠陥多動性障害）・ASD（自閉症スペクトラム）等の発達障害及び視覚障害者及び重複障害者に視点を当てながら、彼らの心理・生理・病理及び教育課程・指導法を概説し、特別支援教育における支援方法を検討し、特別支援教育における教育的諸課題を把握します。	8月7日(金) 8月17日(月)	10月17日(土) 10月18日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	
教員 (30)	病弱者教育総論A 大阪教育大学 平賀 健太郎 准教授	「病弱」という概念に共通して含まれる特徴、及び代表的な疾患の理解を踏まえ、病弱者が抱える身体的制約とそれに伴う社会的制約、病弱者のある人達に対するサポートについて事例研究等を題材として、病弱者への支援について心理・生理・病理及び教育課程・指導法の観点から論じます。	8月7日(金) 8月17日(月)	10月31日(土) 11月1日(日) 9:10 16:30	90名 5,000円 (1単位)	

## 特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員(31)	視覚障害者心理・生理・病理概論A 相羽 大輔 講師	視覚障害のある幼児児童生徒が直面する学習上又は生活上の困難さに気づき、適切な教育・支援を施すためには、当該分野の生理・病理・心理について学ぶ必要があります。このため、本授業では眼の仕組み、視機能、代表的な眼疾患と見えにくさ等について生理的・病的に理解します。そのうえで、触覚や聴覚の感覚特性、視覚障害児者の発達や行動のメカニズムについて心理的に理解します。	10月16日(金) ┆ 10月26日(月)	12月12日(土) 12月13日(日)  9:10 ┆ 16:30	50名  5,000円 (1単位)	愛知教育大学
教員(32)	LD等教育総論A 岩田 吉生 准教授	S L D (特異的学習症)・ADHD (注意欠如多動症)・ASD (自閉スペクトラム)等の発達障害者の他、聴覚障害者・言語障害者、重複障害者の言語・概念の形成に視点を当てながら、彼らの心理・生理・病理及び教育課程・指導法を概説し、困難を抱える子どもに対する教育的諸課題を把握します。読み書きや言語・コミュニケーションの困難を抱える子どもたちの教育の在り方を中心として話を進めていきます。	10月16日(金) ┆ 10月26日(月)	1月9日(土) 1月10日(日)  9:10 ┆ 16:30	90名  5,000円 (1単位)	

## 養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	申込期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員(33)	学校栄養学特論 岡本 陽 准教授	この公開講座は、「教育職員免許法施行規則第43条の3」に基づく免許法認定公開講座です。愛知教育大学では、令和2年度も養護教諭専修免許状取得のための学習の場として免許法認定公開講座を開設します。 本講座では、養護教諭としてさらなるスキルアップを図るために、学校における栄養と健康に関連する講義や討議を通して、学校現場で実践可能な活動の在り方について考察します。なお、講座内容は本学大学院の講義と同等とし、演習的な課題も課します。広く社会からの期待に応えうる養護教諭としての資質向上を目指す、みなさまの受講をお待ちしています。 評価方法：出席、デイリーレポート、グループ討議と発表により総合的に評価します。	6月12日(金) ┆ 6月22日(月)	8月12日(休) 8月13日(休) 8月14日(金)  9:10 ┆ 18:10	現職教員 30名  10,000円 (2単位)	愛知教育大学

# 免許法認定公開講座について

この公開講座は、「教育職員免許法施行規則 第43条の3」に基づき実施する、特別支援学校教諭一種・二種免許状、養護教諭専修免許状を取得するための免許法認定公開講座です。

## 1 免許法認定公開講座で修得した単位の有効性について

本講座において修得した単位は、教育職員免許法施行規則第43条の3に基づく免許法認定公開講座の単位であり、教育職員免許法第6条別表第6及び第7、また、同法第5条の2第3項に規定する教育職員検定のうち、同施行規則第7条第5項第2号による公開講座のため、はじめて教員免許状を取得される際に必要な単位数を定めた同法第5条別表第1においては有効となりませんのでご注意ください。また、過去に本学の同名の講座を受講し単位の認定を受けた方は、新たな単位の付与は認められません。

## 2 受講対象

- ①特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座  
小学校・中学校・高等学校・幼稚園教諭の普通免許状を有し、教育職員免許法に定める学校及び教育委員会に勤務する方で、特別支援学校教諭一種・二種免許状の取得を希望される方  
また、特別支援学校教諭一種・二種免許状を有する方で領域追加を希望される方
- ②養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座  
養護教諭一種免許状を有する方で、教育職員免許法に定める学校及び教育委員会に勤務する方

## 3 受講者の決定について

申込期間終了後10日前後で、仮申込者に受講申込手続き書類をお送りします。

- ①特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座については、教育職員免許法附則第16項の改正問題への対応及び特別支援学校教諭免許状取得率向上を目的とし、愛知県教育委員会との相互連携協定に基づき、愛知県内の特別支援学校に勤務する現職教員の方を優先して受け付けさせていただきます。

## 4 単位の認定・通知

- ①単位の認定・通知について  
講義時間数の5分の4以上出席した方のうち、成績審査に合格した方(試験若しくはレポート等にて評価します)に単位修得証明書を発行し、受講者の指定した送付先に郵送します。
- ②単位修得証明書の郵送について  
下記の日程表により送付する予定です。発送予定日以前に単位修得証明書を送付することはできませんので、あらかじめご承知おきください。

### ◆特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名	発送予定時期	講座番号	講座名	発送予定時期
教員(22)	知的障害者教育総論A	8月下旬	教員(28)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A	12月中旬
教員(23)	視覚障害者教育課程・指導法概論A	10月中旬	教員(29)	重複障害者教育総論A	12月中旬
教員(24)	特別支援教育基礎論A	8月下旬	教員(30)	病弱者教育総論A	12月下旬
教員(25)	肢体不自由者教育総論A	11月上旬	教員(31)	視覚障害者心理・生理・病理概論A	2月下旬
教員(26)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A	11月上旬	教員(32)	LD等教育総論A	2月下旬
教員(27)	知的障害者教育総論I	12月上旬			

### ◆養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座

教員(33)	学校栄養学特論	11月上旬
--------	---------	-------

※単位修得証明書の再発行は有料となります。

(証明書についてのお問い合わせ)

教務課 ホームページ <https://www.aichi-edu.ac.jp/contact/certificate.html>

## 5 合理的配慮

手話通訳等の支援が必要な方は、仮申込フォーム「備考欄」にご希望をご入力ください。

## 6 問い合わせ先

愛知教育大学 地域連携課 地域連携係 TEL：0566-26-2695 (8:30～17:00 土日祝日を除く)

\*免許状の取得方法(単位や科目)に関する相談、免許状授与の申請方法などは、免許状授与を申請する都道府県教育委員会へお問い合わせください。

# 教育職員検定による特別支援学校教諭一種・二種免許状取得方法

受講する講座の選択にあたっては、免許状授与を申請する都道府県教育委員会にご相談ください。

## 1 所要資格及び必要単位数

特別支援学校教諭免許状は、**最低必要単位数のほか、必要な教育領域を満たす必要があります。**

(教育職員免許法第6条 別表第7 教育職員検定による取得要件/文部科学省が示すモデルケースの場合)

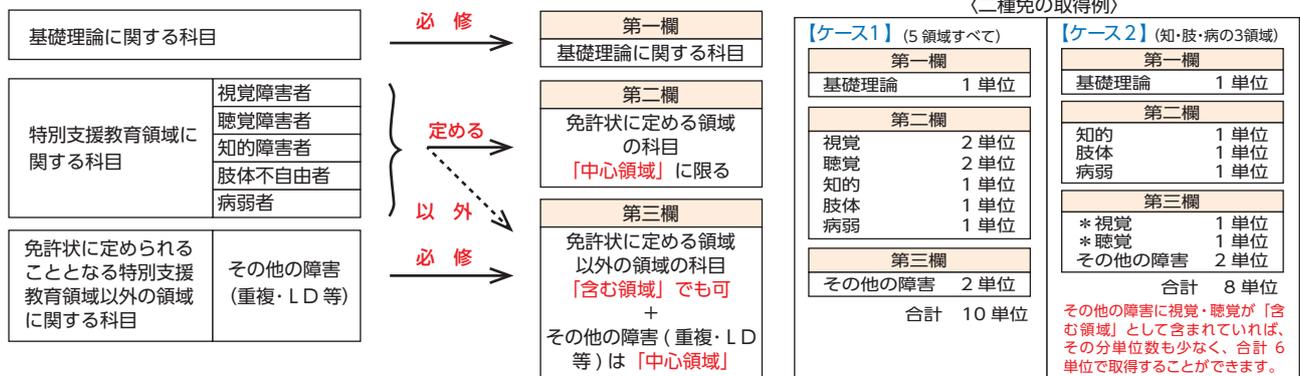
免許状の種類		二種		一種
有することが必要な免許状(基礎免許状)		幼、小、中、又は高等学校教諭の普通免許状		特別支援学校教諭二種免許状
必要在職年数(基礎免許状の当該校種の教員としての在職年数)		3年		3年
最低必要単位数(基礎免許状取得後に修得した単位のみ有効)		6単位		6単位

特別支援教育に関する科目	特別支援教育領域	必要要件	必要単位数	必要単位数
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目	1単位以上		単位数の内訳は免許状の授与を申請する都道府県教育委員会でご確認ください。
第二欄	特別支援教育領域に関する科目(免許状に定める領域の科目は「中心となる領域」に限ります。)	視覚	合計で3単位以上	
		聴覚		
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目(免許状に定める領域以外の科目は「含む領域」でも構いませんが、その他の障害教育領域は「中心となる領域」に限ります。)	知的	2単位以上	
		肢体		
	病弱			
合 計		6単位以上		6単位以上

## 2 教育領域の考え方 (二種免許状を取得する場合)

特別支援学校教諭免許状は、**取得しようとする免許状に定める教育領域以外の全ての領域についても履修する必要があります。**(視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者の全ての領域とその他の障害教育領域(重複・LD等)が必要) ※領域の追加や免許状の上進については、勤務先のある都道府県の教育委員会へご相談ください。



# 免許科目対応表 (特別支援学校一種・二種【教育職員検定用】)

特別支援教育に関する科目	特別支援教育領域		講座番号	講座名	単位数	
	中心領域	含む領域				
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目		教員(24)	特別支援教育基礎論A	1	
第二欄 (第三欄)	特別支援教育領域に関する科目	心理* 指導法*	視覚障害者	教員(31)	視覚障害者心理・生理・病理概論A	1
		心理* 指導法*	聴覚障害者	教員(23)	視覚障害者教育課程・指導法概論A	1
		心理・指導法*	知的障害者	教員(26)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A	1
			肢体不自由者	教員(28)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A	1
			病弱者	教員(22)	知的障害者教育総論A	1
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	重複・LD等(重複障害、言語障害、情緒障害(自閉症を含む)、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD))	視覚障害者	教員(27)	知的障害者教育総論 I	1
		聴覚障害者	教員(25)	肢体不自由者教育総論A	1	
			聴覚障害者	教員(29)	重複障害者教育総論A	1
			聴覚障害者	教員(30)	病弱者教育総論A	1
			聴覚障害者	教員(32)	LD等教育総論A	1

心理\* : 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目  
 指導法\* : 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目  
 心理・指導法\* : 上記をすべて含む科目

免許状取得方法(単位や科目)に関する相談、免許状授与の申請方法などは、免許状授与を申請する都道府県教育委員会にお尋ねください。

# 2020年度 学校図書館司書教諭講習について

この講習は、学校図書館法（昭和28年法律第185号）第5条第3項の規定に基づき、学校図書館の専門的職務に携わる司書教諭を養成するために、文部科学大臣の委託を受けて実施する講習で、学校図書館司書教諭講習規程（昭和29年文部省令第21号）に従って行います。現在文部科学省に申請中のため、詳細が決定期次第速やかに募集要項を各教育委員会に配布する予定です。

## 1 修得すべき科目及び単位数 (学校図書館司書教諭講習規程第3条)

科目	修得すべき単位数	愛知教育大学の開講予定	
		2020年度	2021年度
学校経営と学校図書館	2	○	○
学校図書館メディアの構成	2		○
学習指導と学校図書館	2	○	
読書と豊かな人間性	2		○
情報メディアの活用	2	○	
合計	10		

## 2 2020年度開講講習（予定）

科目	受付期間	講習期間	定員	授与単位
学校経営と学校図書館	6月上旬 (予定)	8月頃 (予定)	80名 (予定)	2
情報メディアの活用			50名 (予定)	2
学習指導と学校図書館			80名 (予定)	2

## 3 受講資格（次のいずれかに該当する方）

- (1) 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に定める小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭の免許状を有する方。
- (2) 大学に2年以上在学する学生で62単位以上を修得した方。

## 4 講習料

無料 ※別途教材費等をご負担ください。

## 5 会場

愛知教育大学(刈谷市井ヶ谷町広沢1)

## 6 申込期間、申込方法等

※詳細が決まり次第、本学ホームページでお知らせします。

**本件の担当** 愛知教育大学 地域連携課 講習支援係 TEL : 0566-26-2678、2716 (8:30 ~ 17:00 土日祝日を除く)

## 案内図



### ■お問い合わせ先■

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1  
 愛知教育大学 地域連携課 地域連携係 公開講座担当  
 TEL : 0566-26-2695 【8:30 ~ 17:00 (土日祝日を除く)】  
 FAX : 0566-95-0552

### ■参考■

公開講座の情報を以下のホームページで紹介しております。ご覧ください。  
<https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>

読取用QRコード



## 教員対象